

## 平成 14 年工業統計調査（平成 14 年 12 月 31 日現在） - 東京都分 確報 -

平成 14 年工業統計調査(従業者 4 人以上)の東京都分の集計結果は、すでに平成 15 年 9 月 24 日に速報を公表済ですが、今回さらに詳細な集計を行い、確報「東京の工業」を作成しました。

	平成 14 年	平成 13 年	増減数	増減率
事業所数	2 万 3051 事業所	2 万 5733 事業所	2682 事業所	10.4%
従業者数	42 万 5625 人	46 万 2223 人	3 万 6598 人	7.9%
製造品出荷額等	11 兆 7498 億円	13 兆 5376 億円	1 兆 7878 億円	13.2%
付加価値額	4 兆 7473 億円	5 兆 2360 億円	4886 億円	9.3%

(「東京の工業」P12)

### 1 事業所別にみた出荷額等前年比の状況

別紙:参考資料

今回調査では、前年と比較して主要項目すべてが減少し、製造業全体の動向は悪化した。しかし、個々の事業所をみると、中には好調な事業所もある。そこで、事業所ごとに製造品出荷額等(以下「出荷額等」という。)の前年比を求め、これを度数分布グラフにして表し、個々の事業所の動向を分析した。

#### ア 全事業所の状況

##### 前年比プラスの事業所が大幅に減少

出荷額等が前年を上回った事業所の割合は、33.8%となり2年連続で過半数を割る。

全事業所の分布状況を見ると、前年と比較してマイナス方向にシフトした形状となっている。

#### イ 従業者規模別の状況

##### 経営が厳しい中規模、小規模事業所

300 人未満の比較的規模の小さい事業所では、前年比プラスの事業所が2年連続で減少。

「4～9人」、「10～29人」及び「30～99人」規模では、前年比101～110%の事業所の減少が目立ち、全体としてマイナス方向にシフト。

「300人以上」の比較的大規模な事業所でも、前年比プラスが4割を切る。

#### ウ 産業別の状況

##### 「化学工業」は、前年比プラスの事業所が増加

「化学工業」、「石油・石炭」の2産業で前年比プラスの事業所が増加。

「情報通信機械」、「電子・デバイス」は、マイナス方向に大きくシフトし、形状も大幅に変化した。

「食料品」は、分布形状の変動がなく、景気変動の影響が少ない。

### 2 全国からみた東京都の位置

別紙:参考資料

#### 「印刷・同関連業」、「皮革・同製品」など4産業で全国1位

産業別の出荷額等を見ると、東京都は「印刷・同関連業」、「皮革・同製品」、「情報通信機械」、「精密機械」の4産業で全国1位となっている。